



クルマ情報満載マガジン

vol.24

IIC MAGAZINE

発行:株式会社カービューティー アイアイシー
〒272-0014 千葉県市川市田尻1-3-9 ☎047-378-9019

STAFF TALK



ホンダが再使用型ロケット打ち上げ実験に成功!

自動車メーカーのホンダが宇宙関連事業に取り組んでいることをご存じですか?

実は、トヨタ自動車も有人月面探査機の開発をはじめ、宇宙分野で積極的に技術開発を進めています。

トヨタやホンダという日本の主要自動車メーカーが、それぞれ異なるアプローチで宇宙ビジネスに挑戦しているのです。

そんな中、ホンダは2025年6月17日、北海道大樹町で再使用型ロケットの打ち上げと垂直着陸実験に成功しました。

この垂直着陸はかなり難しいのですが、車を制御する技術を活用してロケットの姿勢を安定させたそうです。



ホンダが自社開発した再使用型ロケットの実験機

自動車や航空機、ロボティクス、エネルギーマネジメントといった分野で培った技術を活かして、ホンダは宇宙輸送ビジネスへの本格参入を目指しています。

そして、今回特に注目したいのは、「再使用型(リユーズابل)」ロケットであること。

従来の“使い捨て”ロケットとは違い、一度打ち上げたロケットを回収・整備し再利用できるため、打ち上げコストを大幅に削減。資源の節約や環境負荷軽減にもつながる技術です。

さらに、この技術の進化は燃焼効率やエネルギーマネジメントの革新を生み、地上での水素エネルギー活用やカーボンニュートラル推進にも還元されると期待されています。



ちなみに、ロケット研究のきっかけは、ホンダの製品開発を通じて培った燃焼技術や制御技術などを生かしてロケットを造りたい、という若手技術者の夢でした。

人工衛星を打ち上げることで、ホンダとも親和性がある各種サービスにつながり、人々の生活に貢献できる可能性があると考え、研究をスタートしたそうです。

ホンダが掲げる「自由な移動の喜びを地球から宇宙へ、そしてまた地球へ」。この壮大な挑戦が、私たちの暮らしにどんな未来をもたらすのか、注目ですね。



主任 江澤 佑介

お客様と愛車の記念撮影サービス～納車時の特別なひと時を思い出に～

当店では、コーティングやプロテクションフィルムなどの施工が完了した愛車をお引き取りに来られた際に、**お客様と愛車の記念撮影サービス**を行なっています。

お客様が愛車をより素敵に、カッコよく撮影できるよう、あらかじめポジションを確認して目印を置き、スムーズにご案内できるように心がけています。(ご納車が継続している場合など、準備が難しい場合もあります。その際はご容赦ください)「縦で撮影すると待ち受けにできますよ」や「低い位置から撮影するとカッコよく撮れますよ」など、スタッフがアド



お客様と愛車をパチリ

バイスをしながら、時間の許す限りお客様がゆっくり撮影を楽しめるように努めています。

また、お客様と愛車を一緒に撮影する際には、お客様のスマートフォンでスタッフがお手伝いいたしますので、施工が仕上がった愛車との特別な一枚を、その場ですぐにお持ち帰りいただけます。

なお、撮影の際にご要望等がございましたら、どうぞお気軽にスタッフにお申しつけください。納車の大切なひと時を素敵な思い出としてお持ち帰りいただければ幸いです。



お客様ご自身でもパチリ

店頭商品として、SystemXメンテナンス剤「SystemX Renew」が加わりました！

IICの店頭では各種メンテナンス剤を販売していますが、今回新たに**SystemXメンテナンス剤「SystemX Renew」**が加わりました。(疎水タイプのメンテナンス剤です)

また、SCHILDシリーズでは撥水タイプをはじめ、様々な水弾きのメンテナンス剤をご用意している他、洗車グッズやイオンテポジット除去剤なども取り揃えております。いずれもプロ仕様の高品質なアイテムなので、**日々のメンテナンス**に是非お役立てください。どの商品をお選びいただくか迷われた際は、お気軽に営業スタッフまでご相談ください。

なお、追加のご注文などには**IIC通販ショップ**も是非ご利用ください。



通販ショップ



脱炭素時代の次世代モビリティ～水素と電気が切り拓く未来～

近年、水素を活用した次世代モビリティが改めて脚光を浴びています。トヨタ自動車をはじめ、多くの企業が**水素技術**への投資を加速させています。その理由を解説します。

日本国内でも水素関連のファンド活動が活発化し、トヨタ自動車や岩谷産業、大手銀行など大手企業が積極的に投資を進めています。これらのファンドは、水素の製造や供給インフラの整備、技術開発、サプライチェーンの構築といった基盤づくりを強力に支援しています。

また、トヨタは水素エンジンや燃料電池車(FCEV)の開発に注力し、技術革新を通じて水素社会の実現を目指しています。水素エンジンは燃焼時にCO₂を排出しないカーボンニュートラルな動力源として期待され、実証実験やレース



水素燃料電池車 TOYOTA MIRAI



水素エンジン搭載のカローラ

参戦で技術を磨き続けています。

さらに、商用車や発電など、クルマ以外の分野でも水素活用が広がっています。

一方、**電気自動車(EV)**は世

界的に重要な脱炭素手段として普及が進む一方、先進国を中心に販売の伸び悩みも見られ、充電インフラの整備やバッテリーコストの**課題**が残されています。

現状では、水素技術は大型車や産業用途での活用が期待され、EVは乗用車を中心に普及しています。どちらも必要な技術であり、今後は用途や社会のニーズに合わせて共存・発展していくでしょう。

水素と電気、それぞれの強みを活かすことで、**脱炭素社会**への道はさらに広がります。これからのモビリティがどのように進化していくのか、引き続き注目していきたいものですね。



水素ステーション



営業 西村 正行

夏のレジャー後、愛車を守るメンテナンスのすすめ

夏休みはどこかドライブに出かけましたか？海や山へ、愛車でレジャーを楽しんだ方も多いのではないでしょうか。ただ、夏の強い紫外線や海風に含まれる塩分、山道で付着した虫汚れなどは、愛車にとってかなり過酷な環境です。こうしたダメージが積み重なると、せっかく施工したコーティングやプロテクションフィルムも少しずつ劣化してしまい、本来の性能を発揮できなくなることがあります。さらに、これから迎える台風シーズン。強風で舞う砂やホコリ、潮風混じりの雨などは、ボディや保護膜への負担が大きくなります。愛車を美しく守り続けるためにも、夏の終わりと台風シーズン前後の今こそ、保護膜をリセットしてあげましょう。

愛車の保護膜をリセットするメンテナンス方法

① 最初にたっぷりの水で洗い流す

海沿いや山道を走った後は、ボディに塩分や砂、虫汚れが付着しています。その車体をいきなりスポンジでこすると傷の原因になるので、最初にホースや高圧洗浄機でしっかり汚れを流しましょう。



② カーシャンプーで優しく洗車

コーティング車専用シャンプーと柔らかいスポンジで優しく洗います。その際、「屋根→ボンネット→側面→下回り」の順番で洗うと効率的です。



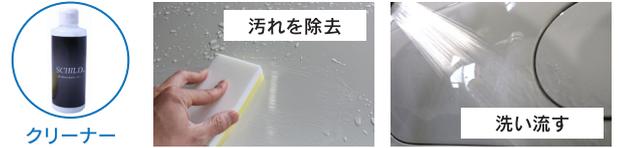
③ 必要に応じて鉄粉除去

走行中、特に高速道路を走っていると、前の車のブレーキダストや鉄粉をもろに受けてしまうことがあります。ここで付着した鉄粉を放置すると、コーティング表面がザラつくだけでなく、錆が下回りなどに固着してしまうこともあります。そこで、専用の鉄粉除去剤や粘土クリーナーで優しく除去することで、保護膜の表面が滑らかになり、撥水力や艶感が戻ります。錆が固着してしまう前に、早めの除去を心がけましょう。



④ クリーナーで被膜をリセット

鉄粉を除去した後、水垢や微細な汚れを専用のクリーナーで除去します。これにより、コーティング本来の性能が蘇り、次のイオンデポジット除去やメンテナンス剤施工の効果が高まります。



⑤ イオンデポジット除去(ウォータースポットケア)

夏場の強い日差しの影響で、水滴に含まれるミネラル成分が固着し、水滴跡(イオンデポジット)となって残る場合があります。こうしたミネラル汚れを放置すると、シミやザラつきの原因になってしまいます。専用のイオンデポジット除去剤を使用し、丁寧に除去することでボディをクリアに保つことができます。



⑥ メンテナンス剤で仕上げ

最後に、コーティング車専用のメンテナンス剤を施工することで、被膜を補強し、撥水性能や防汚性をしっかり復活させることができます。(IICでは、あらゆる水弾きタイプに対応したメンテナンス剤をご用意しており、スプレータイプで簡単にお手入れ可能です。是非ご活用ください) このひと手間を加えることで、保護膜が本来の性能を発揮し、次のレジャーや台風シーズンも安心して乗り切ることができます。



通常は半年から1年ごとの定期メンテナンスをおすすめしていますが、こうした汚れやシミが気になる時や、水弾きや光沢の鈍化が感じられる時など、愛車の状態に合わせてメンテナンスすることをおすすめします。もし落ちにくい汚れやシミが気になる場合は、**当店のメンテナンスメニュー**でしっかりとケアすることができるので、お気軽にご相談ください。秋に向けて愛車をしっかりメンテナンスしましょう！



主任 三宅 佑典

IICからのお知らせ

YouTuberが撮影に来てくれました！

この度、IICにお越しくださったのは、元ディーラー営業の経験を持ち、車のコーティングにも詳しいYouTuberの「車の維持・節約ch」さん。「後ろ姿はOKだけど顔出しはNG」とのことです。弊社・古宮課長と後ろ姿での撮影となりました。普段は車の節約術を中心に情報を発信されているYouTuberさんですが、今回のIIC取材がどんな動画になるのかはまだ未定。次号でご紹介予定です。お楽しみに！

IIC INFORMATION



車の維持・節約ch
【元ディーラー営業マンが語るリアル情報】

七イベントにご参加いただき、ありがとうございました！

先日開催した七イベントに、たくさんのお客様にご参加いただき、誠にありがとうございました。短冊には「消防士になりたい」や「サッカーが上手になりたい」といった夢いっぱいの願い事や、「おやじが遊んでくれますように」という微笑ましいお願いまであり、読んでいてこちらまで心が温ま

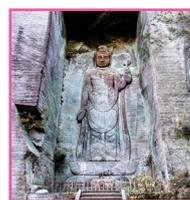


りました。スタッフ一同、皆さまの素敵な願い事を一つひとつ読ませていただき、短冊に込められた思いと、色とりどりの笹飾りに癒やされるひと時となりました。これからも、皆さまの願いが叶い、笑顔あふれる日々が続きますように♪



メンテナンスの待ち時間や、IICへの行き帰りにおすすめのお店を紹介します！

IICスタッフがドライブで訪れた鋸山は、絶景とスリルを一度に楽しめるおすすめスポットです。「百尺観音」や「地獄のぞき」は必見ですし、山頂展望台の断崖絶壁に突き出た岩場から真下をのぞき込むと、切り立った岩壁と深い谷が広がり、スリル満点すぎ！晴れの日には、東京湾や三浦半島、富士山まで一望できる絶景が広がります。ちなみに、スタッフはふもとから登りましたが、真夏はかなり過酷だったとのこと。無理せず楽しみたい方は、ロープウェイの利用がおすすめです。ロープウェイ乗り場には無料



百尺観音



地獄のぞき



保田小学校



保田海水浴場

駐車場もありますし、鋸山観光自動車道(有料)を使えば山頂駐車場まで車で行くこともできます。さらに、周辺には道の駅「保田小学校」や「保田海水浴場」もあり、秋のドライブにおすすめのコースです。

鋸山



保田小学校



保田海水浴場



編集後記

EDITOR'S NOTE

夏の疲れが出やすい時期ですが、お変わりなくお過ごしでしょうか。今号では、コーティングやプロテクションフィルム施工後のメンテナンスの重要性についてお伝えしました。夏の間に蓄積されたダメージをしっかりケアして、これから迎える秋のドライブやお出かけをより快適にお楽しみいただければ幸いです。次号のIICマガジンは10月発行予定です。お楽しみに。(三宅 佑典)



COMPANY DATA

敏びが、輝き続ける。



株式会社カービューティー アイアイシー

住所: 〒272-0014

千葉県市川市田尻1-3-9

受付時間: 木~火曜日 10:00~18:30

定休日: 第2火曜日・毎週水曜日・祝祭日

電話: 047-378-9019

<https://www.pro-iic.com>



ホームページ



YouTube



Line



通販ショップ



次号は2025年10月下旬に発行予定。お楽しみに♪